



杉谷ひろば

杉谷さんとともにまちを創る会会報



市民参加でまちを変えよう!

杉谷 伸夫



プロフィール

1954年大阪市生まれ。上植野町在住
 京都大学工学部機械工学科卒業
 ㈱G Sユアサ（旧日本電池）勤務

●市民のために働く議会に

▶ 秘密はダメ！ 議員の働きはすべて公表

●市役所を市民に役立つ所に

▶ 相談窓口は1つー福祉総合相談窓口をつくる

●市民の願いを実現する

▶ 市内巡回バスをぜひ走らせよう。安全な道を

●子どもたちの健康と未来を守る

▶ 原発は絶対ダメ！ 放射能から子どもを守る

- JR向日町駅改築での多額の借金計画に反対し議会に請願。市民の声で借金計画を止めました（2009年）
- 向日市の下水道工事で2億円の損失を税金で穴埋めすることに反対し住民監査請求しました（2009年）
- 向日市の無防備平和条例制定を約5000名の市民を代表して直接請求しました（2007年）

市民のための議会改革を



弁士

手塚たかひろさん

（枚方市会議員）

税金の無駄づかいを無くし、議会の改革をめざして枚方でも取組んでいます。市民のための議会に改革するため共に頑張りましょう。

7/9(土) 特別例会

日時：7月9日 午前10時

場所：杉谷ひろば

（阪急「東向日駅」歩6分・裏面地図参照）

私たちと一緒に
市民参加のまちづくりを！

杉谷さんとともにまちを創る会

連絡・入会 その他お問合せ先

向日市寺戸町辰巳 4-1-101 TEL/FAX.075-932-1325
 ホームページ：<http://sugi.pupu.jp>

市民参加でまちを変えよう！第3回

市役所を市民に役立つ所に

東日本大震災の経験から、災害や緊急事態において自治体職員の果たす役割の大きさを、私たちは思い知りました。安全で暮らしやすいまちづくりには、市民の立場に立って誠実に仕事をしてくれる自治体職員が存在が欠かせません。

一方市民からは、市役所職員に対する不満の声をよく聞きます。私は、これまで多くの市民から伺ってきた声から、市役所が真に「市民に役立つ所」になるよう、以下の提案と意見を述べます。

(1) まちの重要な情報は、すべて市民に知らせる！

役所は、重要な情報ほど隠して市民に知らせない傾向があるようです。たとえば、市民の重要関心事である「危ない物集女街道はなぜいつまでも変わらないのか？」一何ら基本的な情報が伝えられていません。

JR向日町駅の2階建て駅舎への改築計画についてもそうでした。市は計画案がほとんどできあがってしまってから市民に説明しようとしたのですが、はじめの構想段階から市民に公開し、相談すべきだったんです。その結果、計画案は市民の反対でボツになり、作成調査費5千万円と何年もの貴重な時間が無駄になってしまいました。

市役所が持っている情報はすべて市民のもので、市民には全て知る権利があるのです。

(2) 市民に使いやすい市役所に 一福祉総合相談窓口をつくる

良く聞く苦情の第一が、「たらい回し」です。特に福祉に関する相談が増えています。市民にとっては、どこに相談すればよいのかわからず、とまどいます。

とにかく市役所の窓口にお問い合わせれば、その相談の解決のメドがつくまで関わってくれる体制が望まれます。先進的な自治体では、「福祉総合相談窓口」などの名称で実現し、市民から歓迎されているそうです。向日市でもできるはずです。

(3) 市民の声を聞いて すぐ動いてくれる市役所に

次に市民から見て不満なのは、問題を指摘してもすぐ動いてくれないことです。まず現場に来て、市民の指摘を正確に理解し、その上でどうするか判断してほしい。お金が無いのはわかっているので、すぐ何とかするのは思いません。まず訴えを市民の立場に立って理解してくれることが重要だと思います。

市民の立場で考える市役所に



大切なことは、市民の立場に立って仕事をしてあげることです。そうした職員を私たち市民は信頼します。

(杉谷伸夫)

前号の記事の補足

6月1日付け発行の第6号の2面「議会改革へ寄せられた意見」の中で、一部誤解を与える可能性のある内容がありましたので、補足します。

議会事務局に確認したところ、「本会議の議場では飲み物は禁止。委員会は水等の飲み物はOK。議員と市民で差別はしていない」とのことです。

寄せられた声は、そのご本人と議員とのやりとりをその通り投稿されたものですが、以上のように補足させていただきます。

会員の声

「向日市議会に新しい風を」

今度の市議会選挙は重要です。

3月に辞職勧告を受けた市長が、また当選しました。勧告を出した議員はどんな気持ちでしょうか。おかしなことです。

今こそ市議会に新しい人材による新風を送り込む必要があります。議会を変え、まちを変える！—その意欲と能力をもった人を、議員に選びたいと思います。(Y)

歩道で工事—市民の立場で考えて!

物集女街道の社会福祉会館北の歩道は、沿道の住宅建設工事のため、この間ずっと通行困難になったままです。6月中旬からはゴム製マットがたくさん敷かれて、雨の日はすべりそうで、ふわふわして車いすの私にとっては通るのが大変です。京都府の土木事務所に言っても、「工事許可を出してあるので。少しの間ですから」と。でももう半年経ちます。工事業者の立場でなく、毎日通る市民の立場で考えて欲しい。(K)

市民の声が町づくりに反映される場を

1年半前、大借金をしてJR向日町駅の橋上駅化を行う計画が議会で否決された時のこと。否決された後になって、市民への説明会があるというので出席しました。市当局からは詳細な資料も出され、詳しい説明がされましたが、否決された後にやって何になるの?と思いました。

向日市の今後に影響する計画ですから、事前にこそ市民に詳細に説明し、意見をもとめ、議論を公開すべきではないでしょうか。(S)

市長も議会も、脱原発の表明をしてほしい

6/11に京都市内で行われた反原発のデモに参加しました。若い人が沢山参加していて福島から避難して来られたお母さんが、福島に残った友人から「これまで鼻血を出したことの無い我が子が鼻血を出し、心配で仕方ない」と聞いたと話していました。大阪市長は脱原発を表明しました。向日市でも市民の声を代表して議会も市長も脱原発の表明をしてほしい。(N)



街角の声

折れ曲がった物集女街道のガード いつか大事故が起きないか?

物集女街道のU字形のガードが何か所も折れたり、曲がったりしていました。たぶんガードに車がぶつかったのでしょう。最近、歩道を歩いていた小学生の列に車がつっこんで来て多数の死亡事故が起きたことがニュースで出てきましたが、ここもいつかそんなことにならないかと心配します。いつまでこの状態を放っておくのですか?

阪急バス路線の廃止で 市役所に行けなくなった!

上植野に住んでいますが、阪急バスの路線が無くなって、市役所に行けなくなってしまいました。

若い時はどうにでもなりましたが、この年になるとバスが無いと無理です。タクシーを使えばいいじゃないかと言われる人もいますが、往復すれば2千円かかります。本当に何とかしてほしいです。

税の無駄使いは許さない

私たちの会は、向日市が何十億円も借金をしてJR向日町駅を橋上駅に改築する計画に疑問をもった市民が集まった所から生まれました。「税金の無駄づかいはダメ!」「バリアフリーを早くして」—私たちの議会請願が採択され、大借金計画を止めたことで、小中学校の耐震化事業の予算にゆとりができました。大きな無駄を無くせば、本当に必要な所にお金を回せ、困っている人を助けられるはずです。



まちを変える

～市民にやさしいまちに

- 高齢者・障害者にやさしいまち
安心して通れる生活道路と市内巡回バスを実現します。
- 子どもにやさしいまち
子どもの医療費補助を拡充し、子育てを支援します。
- 市民の命を守るまち
原発はいりません。災害から市民の命を守ります。
- 市民活動センターを作り、真の市民自治をめざします!

議会を変える

～市会議員はみんなの声の代弁者

- 議会活動で知り得たことはすべて市民に報告します。議会報告会を開催!
- 議会は土日や夜間に開催し市民の参加を保障します。
- すべての会議は公開し市民の発言を実現します。インターネット配信を実現。

役所を変える

～市民に役立つ所に

- 市民の声を聞いて、すぐ動く市役所に。
- 困った時の相談窓口は1つに! たらい回しを無くします。
- 雇用の相談を充実し、若者や市民の就労支援を強めます。

杉谷さんってこんな人 (身近な人が見た素顔)

妻が語る……

<良い所>とにかく頑張りやさん。コツコツと、毎日毎日本当によくやっている。困難にめげずにぶつかっていくガッツがある。また我が家は共働きなので、早く帰った時には、夕食を作って待っていてくれる優しさもある。ウソがつけない(弱点かも)。

<悪い所>捜し物が下手。私が探すとスグ見つかるのに。結婚記念日をいまだに憶えられない。どうして? もうあきらめてます。

友人が語る……

杉谷さんとはGSユアサ(旧日本電池)で20年来のつきあいで、市民運動も永年一緒にやってきました。杉谷さんは頭で理解するだけでなく、心が納得して初めて大きな力を発揮するタイプです。「市民とともにまちを変える」の決意は本物。きっと市民の為に確かな仕事をしてくれるでしょう。